





「LOCALS ONLY」

ローカルズオンリーを生み出したスパークー・ドゥー。

「LOCALS ONLY(ローカルズオンリー)」の生みの親、スパークー・ドゥーはハワイで生まれ育った。

1886年にスパークー・ドゥーの祖父は中国からハワイに渡り、この楽園にほれこんだ。1902年ホノルルにメンズの服飾や生地を扱う小売店「YatLoy」を設立する。スパークーの父親がこれを引き継ぎ、さらに「Hauoli」というジュニア向けのスポーツウェアを扱う店をオープンした。

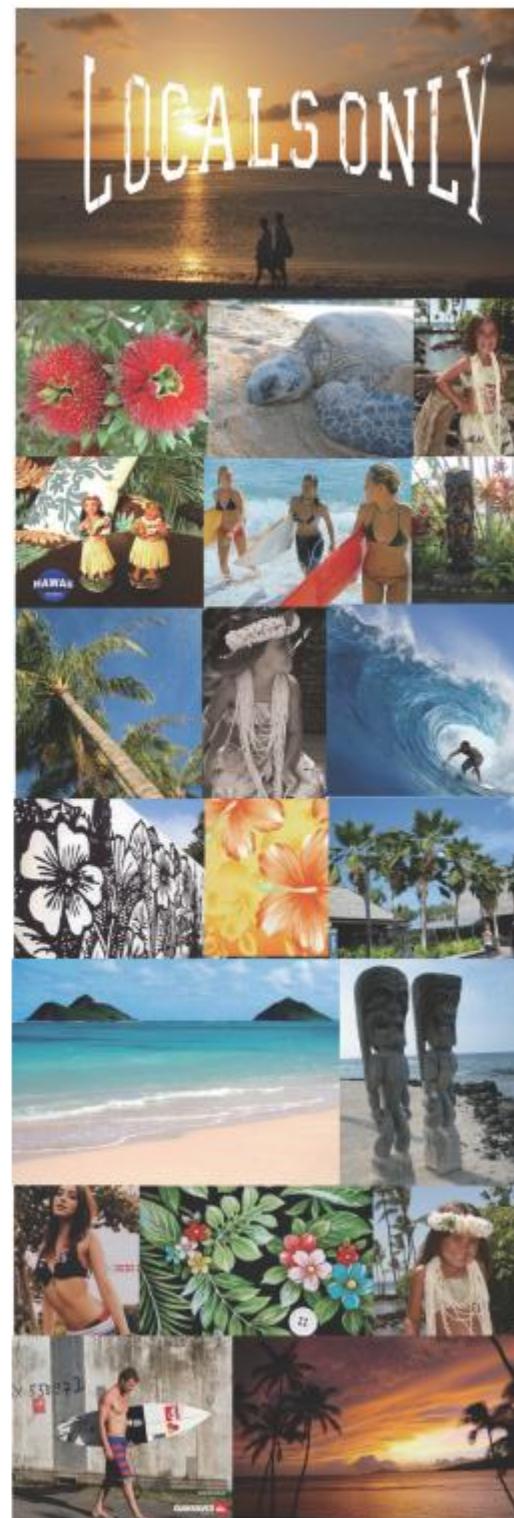
スパークー・ドゥーはハワイの大学を経て、ニューヨークのファッションインスティテュートを卒業し、その後ハワイに帰国して父親の店でメンズのアパレルバイヤーとなる。バイヤーの12年間にさまざまなトレードショーを見て回り、多くのブランドには特徴がなく、ハワイの地元っ子の心に響くものがないと感じていた。すでに Quicksilver, Billabong, Gotcha とたくさんのサーフブランドが展開されていたが、それらはどれもアメリカ西海岸を意識しているように思われたのだ。そこで彼は思い立って、ビーチとサーフとハワイをキーワードに地元っ子のスポーツウェアブランドを立ち上げることに踏み切った。

1981年、「LOCALS ONLY」が発信された。「LOCALS ONLY」はマイアミのルックインターナショナルやロングビーチの ASR、ラスベガスの MAGIC、ニューヨークのインターナショナルブティックショー、東京の U.S. アパレルショー、フランスのリオンスイムショーで紹介された。

1994年には、ハワイのアラモアナショッピングセンターにショップをオープンする。

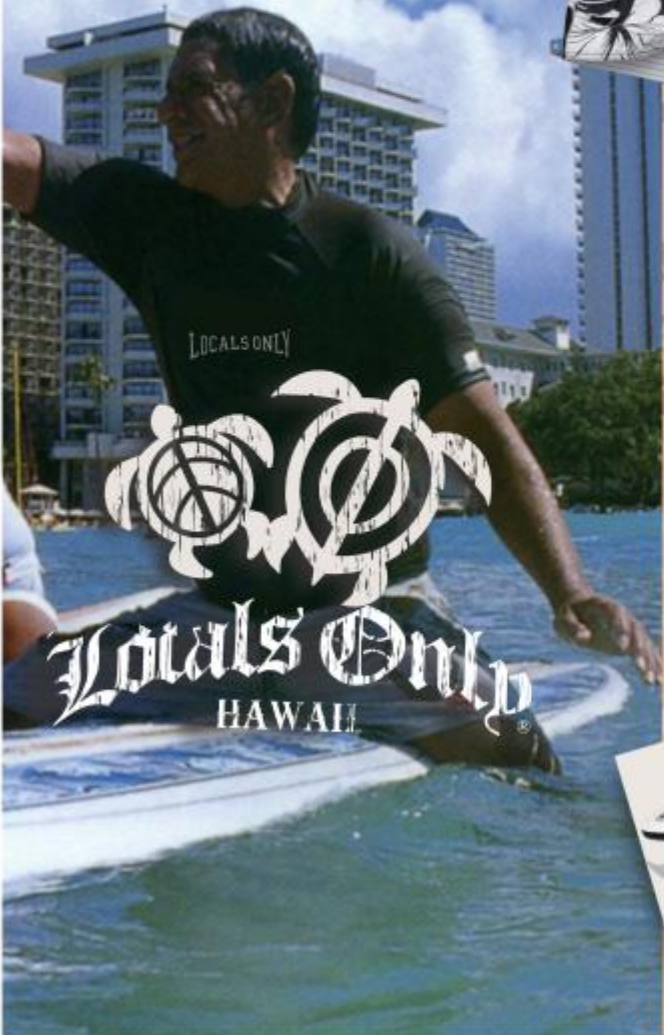
スパークー・ドゥーの「LOCALS ONLY」のインスピレーションは海やアウトドアに対する深い愛情から湧き起こるものである。若者はサーフィンやダイビング、釣りをしにビーチに行くことで、自然に触れ、新たな活力を得る。ワクワクして、若さを保ち、生きることの喜びを教わり、心には平安をもたらす。そして学校や仕事に戻るのも悪くない。なぜなら、人生の面白さを実感できるから。

「LOCALS ONLY」は、ハワイアンマインドとスピリッツを感じることの出来るブランドとして、親しまれている。



men's

LOCALS ONLY
men's



ladies'

LOCALS ONLY

